

第160回品種見本市 in 豊洲

「市場の顔」売り込む メーカーなど19社が出展

青果育種研

青果育種研究会主催の第160回品種見本市は6月29日、東京都江東区の東京都中央卸売市場豊洲市場で開かれた。今年3月に加入した小林種苗(兵庫県加古川市)の初参加を含む種苗メーカーなど19社が出展し「市場の顔」となるような野菜を展示、PRした。それらの注目品種を紹介する(順不同)。

朝日工業

収穫してすぐ食べておいしくいいカボチャ「アリメラ117」。果実表面が滑らかで加工しやすい。

果形はやや腰高で良く揃う。つるの節間が短く、省力栽培が可能。

カネコ種苗

低温着床性に優れ、ハウス、トンネル栽培に最適しての極早生エダマメ「初だるま」。大粒で3粒のギューラータイプの食味。

トーホク

中間地・暖地での5月下旬~6月上旬収穫の中P。

環境制御栽培においており、炭酸ガスで収量UP。

ナント種苗

トーホク

タネまで食べられる玉スイカ「ピノ・ガール」。

大和農園

渡辺農事

芳醇な味を出したミニ

わさび

アサヒ農園

花芽分化を抑えるのは難

アサヒ農園

旺盛な生育で耐暑性抜

トキタ種苗

タキイ種苗

住化農業資材

ナント種苗

バイオニアエコサイエンス

カボチャの「坊ちゃん」。

トキタ種苗

雪印種苗

新食感のミニトマト「C

F」。

新食感のミニトマト「C

F」。

F」。